

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期の方針を分かりやすく文書化し、家族と関係者で共有することが望ましい。状態の変化に応じて、より良い選択ができる支援を提示していく。	状態変化や突然の病状悪化による対応や支援を文書化して家族への説明を行う。	重度化医療における対応に係る指針を作成し、指針の内容を理解していただき同意を受ける。	10 か月
2	10	利用者がこれまで経験してきた食生活の知恵を活かした保存食づくりの取り組みを行いながら利用者意見の反映を行っていく。	利用者の方と一緒に郷土料理や保存食について語りあい、計画から実施に繋げて要望や意見を取り入れていく。	季節ごとの計画を利用者と職員とで考えながら年間を通じてさまざまな保存食を作り食を楽しめる機会にしていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。